

平成31年度京都ウィメンズアカデミー事業評価基準

1 評価基準

項 目	細 項 目	評価の着眼点	配点
業務実施面	①組織体制	・事業責任者の配置、通常時の運営体制、雇用者の確保、緊急時の対応や自社のバックアップ等、安定した運営を図ることが期待できるか。	10
	②業務スケジュール	・各事業ごとに妥当なスケジュールが生まれ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5
	③同種業務の実績	・同種業務を行った実績があり、企業における女性活躍推進支援に十分な成果を収めているか。	5
事業の 企画提案内 容	①女性活躍推進研修 (女性社員向け研修)	・研修の趣旨や目的を達成するため、適切な研修内容（テーマ・講師・プログラム等）を設定しているか。 ・就業継続やキャリアデザインの構築に資する内容となっているか。 ・コミュニケーションやプレゼンテーションなど、業務上必要となるスキルの向上に資する内容となっているか。	10
	②女性活躍推進研修 (女性管理職予備層 向け研修)	・研修の趣旨や目的を達成するため、適切な研修内容（テーマ・講師・プログラム等）を設定しているか。 ・管理職に必要なスキル（マネジメント、コーチング、リーダーシップ等）の習得に資する内容となっているか。 ・現に管理職として働く女性（ロールモデル）との意見交換・交流が図られる内容となっているか。	10
	③女性活躍推進研修 (管理職・人事担当者 向け研修)	・研修の趣旨や目的を達成するため、適切な研修内容（テーマ・講師・プログラム等）を設定しているか。 ・職場における女性活躍推進の意義や、女性活躍推進に係る取組み（育児・介護との両立、ワーク・ライフ・バランス、女性人材の育成等）の浸透に資する内容となっているか。 ・パワハラ・セクハラなど、職場におけるハラスメント対策の推進に資する内容となっているか。	10
	④ダブルケア対策セミナー及び啓発冊子	・セミナーについて、趣旨や目的を達成するため、適切な内容（テーマ・講師・プログラム等）を設定しているか。 ・セミナーについて、仕事と子育て・介護の両立の意義や対策の浸透に資する内容となっているか。 ・啓発冊子について、仕事と子育て・介護の両立について専門的な知識を有する者が担当し、効果的な啓発冊子の作成が期待できるか。	15
	⑤参加企業拡大方策	・女性活躍推進研修について、提案された方策が事業への企業（特に従業員300人以下）の参加の増に繋がると期待できるか。	15
府内企業	本拠・拠点の所在	・提案者の本拠・事業拠点が府内にあるかどうか。	5
経 費	経費見積	・事業の実施に必要な経費等が適切に見積もられ、事業の対象者や内容、効果等からみて適切な範囲であるとともに、委託上限金額の範囲内か。	15

2 採択基準

採択にあたっては、総合点の高い事業から順に採択する。
また、採択事業者が採択後に辞退した場合は、事業期間の確保や実施体制を確認した上で、不採択とした事業者のうち、総合点の高かった事業者を辞退事業者に代わり採択するものとする。

【評価方法】

◇次の基準に基づいて採点

	【配点：15点】	【配点：10点】	【配点：5点】
優れている	15	10	5
やや優れている	12	8	4
普通	9	6	3
やや劣る	6	4	2
劣る	3	2	1

◇府内企業は、以下の基準により採点

【配点：5点】

本拠(本社)が京都府内に所在している。	5
業務推進の拠点(支店等)が府内に所在している。	3
本拠や事業拠点が府内にない。	1

◇経費は、以下の基準により採点

【配点：15点】

満点(15点) × (提案価格のうち最低価格 / 自社の提案価格) ※小数点以下第3位を切り捨てる。	
上限価格を超過	無効